健康投資

様々な効果に関連する
健康投資（＊）

健康の保持・増進に向けた７つの柱

1．生活習慣病予防

2．メンタルヘルス対策

3．禁煙対策

4．過重労働対策

5．ワークライフバランス

6．職場の活性化

7．感染症予防対策

- セミナー（健康、女性）
- 健康診断後、再検査、精検受診勧奨
- 食事相談窓口
- セルフラーニング支援
- 運動イベント
- 睡眠・休養
- 禁煙対策
- ストレスチェック
- カウンセリング窓口の活用案内
- 予防接種補助
- 社内交流イベント開催
- 時間外労働の管理
- 業務標準化マニュアル化
- テレワーク・時差勤務
- 有休取得キャンペーン

健康投資効果

健康投資施策の取組状況に関する指標

- セミナー開催回数、参加率
- 再検査、精密検査受診率
- 食事相談窓口利用者数
- 運動イベント参加率
- 骨活イベント参加率
  骨密度測定者数
- 喫煙率
- ストレスチェック（受検率、高ストレス者率）
- カウンセリング窓口利用数
- 社内交流イベント実施回数、参加率
- 時間外勤務時間数
- テレワーク利用率
- 有給休暇取得率

従業員等の意識変容・行動変容に関する指標

- 【食事】
  特定保健指導対象者率　減
- 【運動】
  運動習慣イベント参加率
- 【睡眠】
  睡眠により十分な休養が取れている（%）
- 【メンタルヘルス】
  メンタルヘルス不調による休職者数、復帰者数
- 【コミュニケーション】
  職場の人間関係
  ストレスチェック
  ・上司の支援の平均得点
  ・同僚の支援の平均得点

健康関連の最終的な目標指標

- **プレゼンティーイズム**
- **アブセンティーイズム**
- **ワークエンゲージメント**

健康経営で解決したい経営課題

すべての社員が心身ともに健康で、意欲と情熱を持って仕事に取り組める職場

ミッション

あらゆる不安のない社会の実現

2025.10